人を対象とする生命科学・医学系研究に関する公開情報

研究機関名：筑波メディカルセンター病院

倫理審査承認日： 2024年8月9日
研究課題名：潰瘍性大腸炎における5ASAアレルギーとQOLの関係
研究期間：倫理審査承認後～西暦 2025年7月31日
研究対象： 当院に通院中のIBD患者、16歳以上
対象材料 ◆生検材料(対象臓器名 結腸、小腸、食道、胃、十二指腸など内視鏡にて過去に得られた検体) ◆血液材料 □遊離細胞 ◆その他 (診療情報、アンケート結果) 上記材料の対象期間 西暦 2023年5月～ 2025年7月31日
意義・目的： 炎症性腸疾患（IBD）患者の増加に伴い診療機会が増加しています。近年治療薬の認可が相次ぎ治療選択肢が増加し、症状や内視鏡所見などの臨床状態の改善が得られやすくなっています。一方生活の質や生活の質（QOL）の改善にまで至っているのかの評価の情報は乏しくなっています。IBD患者のQOLの状態についてアンケート調査を施行し、実態を明らかにすることを目的とします。
方法： IBD患者のQOLの指標として最も頻用されている炎症性腸疾患患者のQOL（IBDQ）をもとに難病研究班が作成したアンケート用紙を使用します。受診時に同意後に配布し、回収BOXにて回収します。アンケート用紙は匿名にし、年代、性別、治療内容と治療薬のアレルギーの既往の有無を記載して解析に使用します。現在の治療状況は診療録より入力し、匿名化し個別の識別番号にて管理します。得られた情報をもとに活動性の指標である Mayo score、内視鏡時の粘膜の Mayo endoscopic score、病理の Matts grade と受診頻度など調査、また治療薬の投与方法やアレルギーの有無と QOL の関係を検討します。学会・論文などに公表するデータは集計データであり、個人が特定されることはありません。また、本研究で得られた情報は、個人名・診察番号は記入せず個人が特定されないよう配慮します。なおこの研究への情報提供を希望されない場合には、下記の問い合わせ先にご連絡ください。その患者様の情報は利用いたしません。その場合でも診療上の不利益が生じることはありません。
問い合わせ等の連絡先 筑波メディカルセンター病院 消化器内科 消化器内科 間宮孝（代表番号 029-851-3511）